

Contents

Welcome	1
The Basics	1
Operations	2
Power	2
Preamp	2
Inputs	2
Controls	3
Level	3
Tone	3
Notch/Low Cut Filter	6
Effects Loop	6
Direct Out	6
Post EQ Switch	7
Mute Switch	7
Ground Lift Switch	7
Ch2 Switch	7
Effects	8
Power Amp, External Speaker Jack	8
Description of the Corus Combo	8
Focus SA	9
Amp Placement	10
Speaker Placement (Combos or Contra EX)	10
Tweeter Switch	10
Care	10
Warranty and Repair	11
Specifications	12

このマニュアル内の情報は予告なしに変更される場合があります。またアコースティックイメー
ジからの許可なく複製することを禁じます。

アコースティックイメー・ロゴは、アコースティックイメーの登録商標です。

Welcome to Acoustic Image!

最高水準の楽器用アンプ、アコースティックイメー社製品のご購入ありがとうございます。お求
めの製品は、純度の高さと高出力、ポータビリティを併せ持ったパッケージとして、これからのハ
イファイ・アンプの新しいスタンダードとなるものです。アコースティック／エレクトリックを問
わず、あらゆる楽器の正確な音色の再現のために、どの製品も全域でフラットな特性となるよう設
計されました。そしてその結果、非常にレンジの広い、タイトでありながら伸びやかな低音、澄み切
った中高域を実現しました。製品のご使用にあたり、このマニュアルをよくご覧ください。Enjoy!

The Basics

アコースティックイメー社は、現在10製品を販売しています。精度の高い高感度なプリアンプ部
と高出力のデジタル・パワーアンプ部を組み合わせた4種類のヘッドアンプと、それからプリ部を
除いたサテライト・パワーアンプ、400W仕様のヘッドアンプとコンバクトな3ウェイのスピーカー
とを組み合わせた3種類のコンボ・アンプ、2種類の拡張用スピーカー、の計10種類です。

機種により、プリアンプ部分の入力チャンネル数が異なります。シンプルな1入力、または2入力プ
ラス6ープログラム・エフェクトの2タイプです。入力端子は、1/4フォンプラグ、またはXLRキャノ
ンプラグ、いずれも対応可能なコンボ・ジャックが特徴です。プリアンプは、チャンネルごとに3バ
ンドEQと、コンデンサー・マイクのためのファンタム電源、リターン・レベル・コントロールを備えた
エフェクト・ループ、プーミーな低音とフィードバックの制御が可能なノッチ/ハイパスフィルター、
グランドリフトおよびマスター・レベル・コントロールを備えています。2チャンネル・モデルには、
2チャンネル側をパワー・アンプと切り離し、ステレオ・システムの構築のためのサテライト・パワー
アンプへの接続を可能にするCh2スイッチがあります。

パワーアンプは外側にヒートシンクあるいは冷却ファンを必要とせず、2オームという低負荷まで
駆動することができる高効率設計です。ヘッドアンプの出力は、400W/4、800W/4の2種類の製品
があります。電源ケーブル及びスピーカー出力端子が本体の後面に配置されています。なお、シリ
ーズIII製品は日本国内専用の電源回路(AC100V)ですので、国外でのご使用の場合は別途トランス
等をご用意ください。

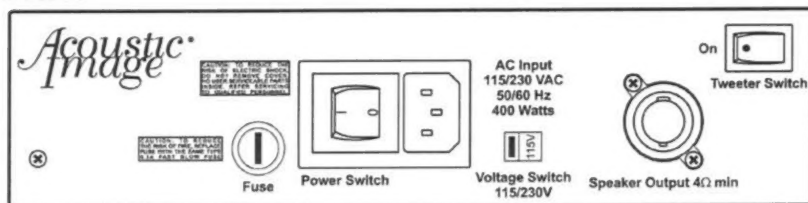
スピーカーのエンクロージャーには10インチのウーファー、5-インチのミッドレンジおよび1イン
チのツイーターが組み込まれています。内蔵のリフターにより、キャビネットが傾けられ、プレイ
ヤーは、より直接的にモニターすることが可能です。ソフトケースとストラップが付属されていま
すが、パッド入りのデラックス・バッグやハードシェルケースも別途アクセサリとしてご購入い
ただけます。

最近加わったCorusは、Coda Rとまったく共通のヘッドですが、異なるウーファー・ユニットを使
っており、アーチトップ・ギターに最適なサウンドが得られます。

なお、コンボアンプおよびスピーカーは、演奏の際、十分な音量とクリアな音質を得られるよう
デザインされてはありますが、極端な大音量で演奏することには適しません。より高い音圧レベル
の再生には、大きなシステム又はContra EXのようなエクステンションキャビネットを必要とする
場合があります。

Operation

Power



Combo Rear Panel

まずアンプ後部パネルの端子に電源ケーブルを差し込んでください。その端子の隣が電源スイッチです。電源がオンになるとアンプ前面パネル上のPowerのインジケータが明るく光ります。6.3アンペアのfast-blowヒューズは後部パネルにマウントされます。これを交換するには、ACコードを抜き、ヒューズ・ホルダーを回してください。予備のヒューズはマニュアルの入った袋にあります。シリーズIII全商品は、日本国内の電源電圧、100Vに特化しています。※日本仕様のみ。

コンセントへの接続には、純正の電源コードが間違いなく使用されていることをご確認ください。本機の使用にあたっては純正の電源コードを必ずご使用ください。海外等の異なる電源電圧下でのご利用は破損の原因となります。

Preamp

信号フローチャートおよびコントロールパネル図面を参照してください。

Inputs

全機種、XLR（ローインピーダンス）および1/4フォンプラグ（ハイインピーダンス）を選べるコンボインプットを備えています。どちらのインピーダンスが最適かはご使用のピックアップによりますが、一般にピエゾピックアップで最良の音を得るには1/4プラグがお勧めです。入力を入れ替えながら、低音と高音のバランスを聴き比べ決定してください。一般には、ハイインピーダンスの場合、低域のレベルが相対的に高くなります。しかし、どちらの端子が本当にベストかに理由はありません。最良の音を見つけるために様々な設定を試してみてください。

プリアンプが2チャンネルの場合、2本の楽器、2本のマイクロフォン、もしくは楽器+マイクロフォン（マイクロフォンはXLRにて使用）の組合せが想定されます。小さめのPAシステムの様な使い方が可能です。コネクタの横のファンタム電源スイッチを押すことで、マイクや外部のプリアンプに電源を供給することができます。ファンタム電源のスイッチを入れる場合、ポップ・ノイズを避けるため、後述のインプット、レベルつまみを必ずゼロしてください。ファンタム電源ON時にはLEDが点灯します。

Controls

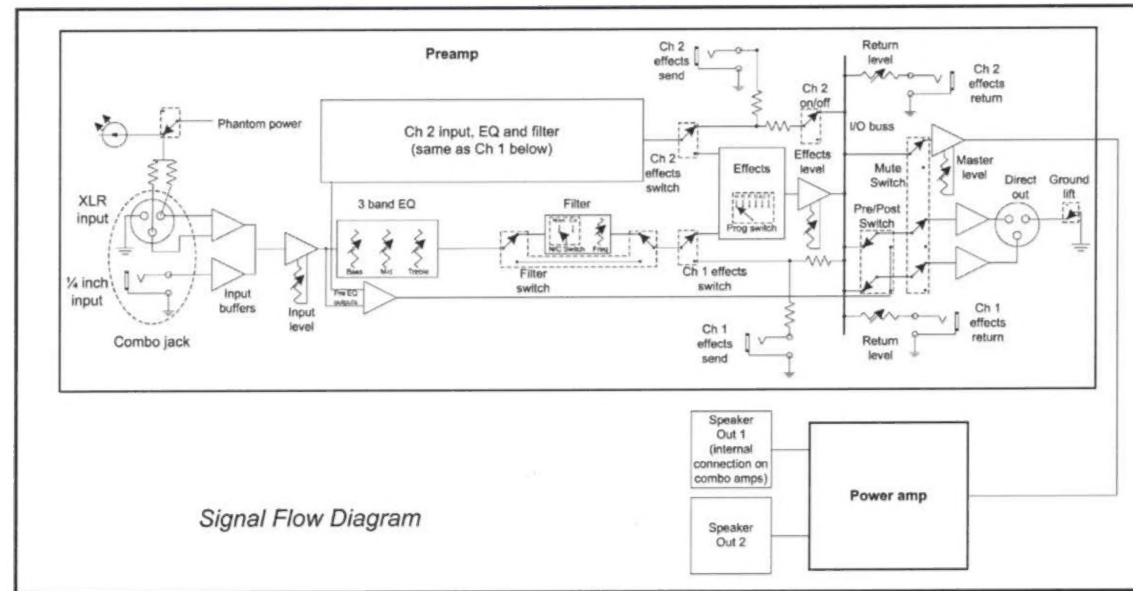
プリアンプにはチャンネルごとに以下のコントロール/スイッチがあります。インプット・レベル、ベース、ミドル、トレブル、エフェクト・レベル。それに加えてフリークエンシー、ノッチ/ローカットフィルター、マスター・ボリュームがあります。

Level

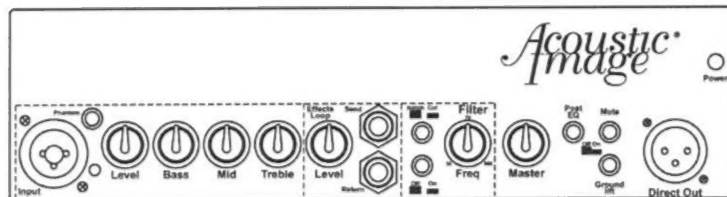
インプット・レベル（パネル上 Level と記載）つまみはプリアンプに入力される信号レベルをコントロールします。マスター・ボリューム（パネル上 Master と記載）はプリアンプから出力される（パワーアンプへの入力）信号レベルをコントロールします。まずはマスター・ボリュームを12時の位置セットしインプット・レベルをゼロにしてみてください。この状態でインプット・レベルを上下させる事により、ユニット全体の出力を無理なくコントロールする事が可能です。システムの最大のボリュームはスピーカーの能力により左右します。小さなキャビネットの中の10インチスピーカーには限界があるからです。もっと音量が必要になった場合には、Contra EX（エクステンションキャビネット）等の外部スピーカーを使用するか、またはダイレクト・アウトからPAシステム/別のアンプに接続してください。

Tone

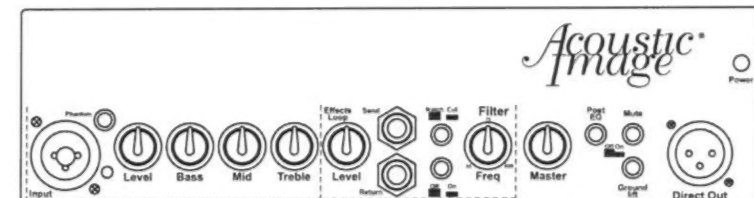
それぞれのトーン・コントロールは中央のフラットポジションで止まるようになっています。セッティングを試してお好みの音を見つけてください。一般的にはブースト/カットはひかえめにするのがよいと言われています。このアンプはフラット・フリークエンシー・レスポンスのデザインとなっておりますので、部屋の状態やピックアップに合わせて必要なだけ調整していただくのが最適です。S/Nを稼ぐ為に、全てのコントロールを最大に設定するのはやめてください。ベース・コントロールは250Hz以下の調整、最大15dBのブースト/カットが可能なシェルビング・タイプです。ミドル・コントロールは300Hzから2kHzまでの調整、最大15dBのブースト/カットが可能です。トレブル・コントロールは1kHz以上の調整、最大15dBのブースト/カットが可能なシェルビング・タイプです。



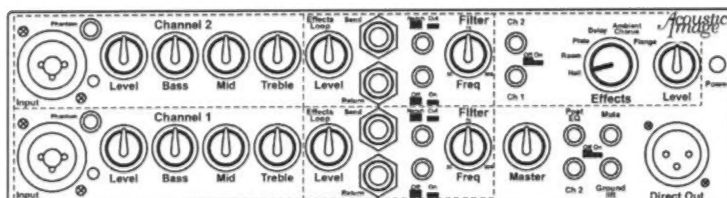
Signal Flow Diagram



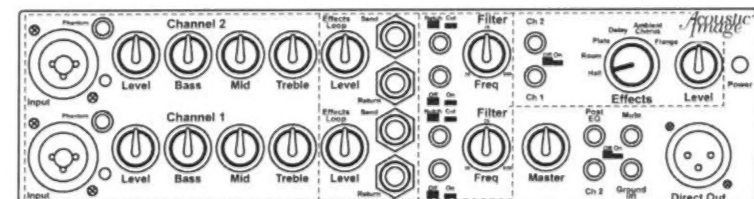
Contra Control Panel



Clarus 1 and Focus 1 Control Panel



Coda R and Corus Control Panel



Clarus 2R and Focus 2R Control Panel

Notch/Low Cut Filter

ノッチ/ローカット・フィルターはQは固定で、コントロールの位置により30-700Hz間の任意の周波数を18dBカット、または、-12dB/octする事が可能です。ノッチ・フィルターは、ハウリングを低減させるよう、ある特定の周波数を取り除く為に使用します。ローカット・フィルターは、環境や楽器の種類によって、低音が増強され過ぎている場合に、低音の出力を減らす為に使用します。ON/OFFスイッチにてフィルターサーキットをONにし、ノッチ/ローカットスイッチを使用して、フィルターのタイプを選びます。初めにコントロールは、完全に時計と逆回りの位置にし、希望のエフェクト・レベルまで時計回りに回して行き、一番好みの音が出るまでポジションの調整を行います。

Effects Loop

エフェクターの使用の為、各チャンネルにセンド (パネル上 Sendと記載:出力) とリターン (パネル上 Returnと記載:入力) があります。センドはインプット・レベルとトーン・コントロールにて調整可能で、他のパワーアンプを使用するためのプリアンプ・アウトプットとしての利用可能です。リターンは、ヘッドアンプのパワーアンプに、外部からのプリアンプをダイレクトにつなぐ事が出来ます。各チャンネルにあるエフェクト・レベルは、オリジナルの"dry"シグナルに対して戻ってきた"wet"信号レベルの調整を行います。エフェクトループは、パラレルタイプのため、センドに何かを繋げた場合、信号を妨害する事はありません。よって、アンプ内を通過する信号に影響を与えることなく、センドにチューナーを繋ぐ事が出来ます。エフェクトループを使用していない場合、レベル・コントロールは、ゼロにしてください。リターンは、CDプレーヤーなどのラインレベルの機器のための補助的な入力としても使えます。

Direct Out

ダイレクト・アウトは、XLRジャックを通じてレコーディング・ミキサー等への接続を可能にします。結果、ヘッドアンプによって増幅された信号を録音したり、更に増幅出来るようになります。2チャンネル・モデルのヘッドアンプの場合、ダイレクト・アウトから出力される信号は、2つのチャンネルの信号が合わさったものです。2つのチャンネルのバランスは、インプット・レベルによりコントロールします。

Post EQ Switch

このスイッチをオンにする事で、ダイレクト・アウトへの出力に、トーンコントロールやエフェクトを反映させる事が出来ます。インプット・レベルは、Post EQ スイッチオン/オフに関わらず、ダイレクト・アウトの出力レベルをコントロールします。マスターは影響しません。これを分ける事で、ステージで使う際に「ステージ上の音量」(アンプからのボリューム)と、「外音」(PAシステムへのボリューム)との個別の調整が可能になります。例えば、PAシステムのレベルがセット済みで、さらにボリュームがステージ上で必要の場合は、マスターレベルを上げて下さい。

Mute Switch

アンプの電源を切ることなくアンプからの信号をミュートすることができます。ステージ上でのチューニング時にお使い下さい。アンプからの信号とダイレクト・アウトの出力の両方をこのスイッチによりミュートできます。

Ground Lift Switch

このスイッチは、ダイレクト・アウトの出力より、アース・ラインを「切り離す」ことが出来ます。ユニットがミキサー等に繋がれている時、グラウンド・ループによるハム・ノイズを低減出来ます。

Ch2 Switch

2チャンネル仕様のモデルではステレオ・モードが可能です。このスイッチが「オン」でChannel 2信号が内蔵パワーアンプとスピーカーへ繋がり、「オフ」で内蔵パワーアンプへの接続が外れてChannel 2のセンドより出力されるようになります。センドよりサテライト・パワーアンプ (Focus SAなど)へ接続し、スイッチ"OFF"にすると、プリアンプはステレオモードになります。このスイッチが「オン」になっていなければ、Channel 2はスピーカー・システムから聞こえませんのでご注意ください。

Effects

リバーブ3種類 (Hall、Room、Plate)、ディレイ、アンビエント・コーラス、フランジャーの合計6つのエフェクトを選択できます。2チャンネル仕様では、チャンネルを選ぶためのスイッチがあります。両方のチャンネルが選ばれている場合、設定されたリバーブは、両方に適用されます。レベル・コントロールは、“dry”シグナルにミックスされたエフェクト音を調整し、エフェクト効果をトータル・コントロールします。好みの音を見つけるため、エフェクト・プログラムと、レベル・コントロールの両方を調整してみてください。エフェクトを使用していない場合、両チャンネルのスイッチは、オフにして、レベルは完全に時計と逆通りに廻しきっておいてください。

Power Amp, External Speaker Jack

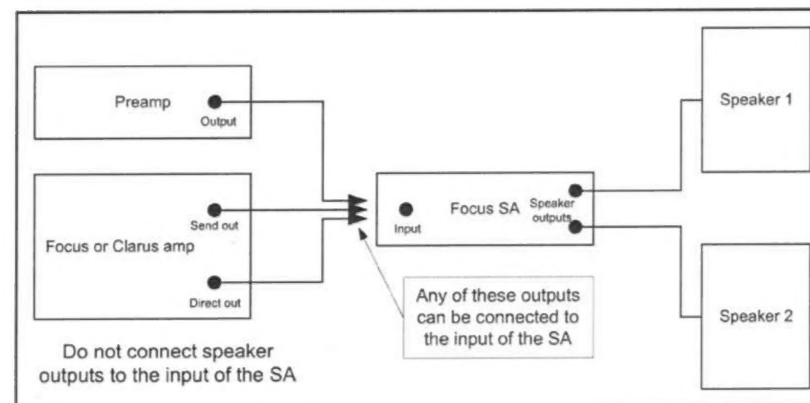
音量を増強するためには、エクステンション・スピーカー (Contra EX) が最適です。端子はNeutrik社のSpeakonコネクタ採用しています。このコネクタは抵抗が低くショートしづらいのが特徴です。それぞれのSpeakonアウトプットはボール1に配線されています。エクステンション・スピーカーに接続するためのケーブルをご確認下さい。Speakonコネクタ用のケーブルは最寄の楽器店でお求めいただけます。

ヘッドアンプにはスピーカー・ケーブルが付属します。スベアはやはり最寄りの楽器店でご購入いただけます。パワーアンプは、2Ωまでの容量があります。アンプから最大限のパフォーマンスを得るために高品質なスピーカーシステムをご使用下さい。Contra EXは推奨機種です。パワーアンプは回路のショートより守られており、スピーカー・ジャックにてショートが発生した際にはアウトプット信号はショートが取り除かれるまで中断されます。もし断続ショートの場合は、3、4秒間隔でカチカチ音が聞こえ、ショート保護機能が働いている状態になります。スイッチングにおけるショートに関しては守られておりませんので、機器からの抜き差しの際は必ず前もって電源をお切り下さい。

Description of the Corus Combo

CorusとCoda Rの主な違いですが、Corusは異なるウーファースを使用しており、低音のレスポンスを若干控えめにしています。Corusは他のコンボアンプに比べ「ベース以外の楽器」向けのアンプです。またCorusコンボのパネルと網はグレー色で、他のコンボとの見分けも容易です。

Focus SA



Focus SAは、システム全体の出力増強を目的に、他社製プリアンプやClarusやFocusなどのアンプと一緒に使うことを前提にデザインされたスタンドアローン・パワーアンプ (Focusと同じパワーアンプを使用) です。下記ダイアグラムが接続例ですが、間違ってもスピーカー・アウトからFocus SAの入力へ接続しないで下さい。アンプに大きなダメージを与えてしまいます。

Amp Placement (Head)

コンパクトで軽量のアンプは設置場所にあまり制限がなく便利です。ですが、あまりスピーカーとの物理的距離を長くしすぎると、性能を損なう場合がありますので、スピーカー・ケーブルの長さは最小限でご利用ください。

Speaker Placement (Combos or Contra EX)

Coda、Contra、Contra EXの無指向性のウーファーは、配置による影響が極少です。ステージ上での立ち位置を気にする事なく、モニターする事が出来るでしょう。とはいえ、床に直接設置するのが一番良い結果をもたらします。棚やスタンドに置くと、低音が薄くなります。いろいろな状況が考えられますが、ベストなサウンドの追求してみてください。

Tweeter Switch

ツイーターのON/OFFスイッチはキャビネットのトップ、リアパネルの裏に設置されています。ツイーターはスイッチがキャビネットの前面に向けられたときに作動します。ON/OFFを試してお好みのサウンドをお探し下さい。

Care

アコースティックイメージのコンボとキャビネットは軽く丈夫に作られています。ちょっとしたケアで何年も新品のように保つことができます。

Warranty and Repair

保証規定

購入の日付から1年の間に正常なご使用状態のもとで万一発生した故障につきましては無料修理いたします。保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、製品と保証書をご持参、ご提示の上、お買い上げ販売店までご依頼ください。保証は、保証書記載事項により保証期間内であっても有料修理となる場合がございます。

Serial Number _____

アコースティックイメージ輸入代理店

株式会社 黒澤楽器店

東京都豊島区高田3-27-1

Tel.03-5911-0611

Fax.03-3986-3131

Specifications (Combo Amplifiers)

System (all models)

Frequency Response	30Hz - 20kHz (40 - 16 kHz ± 3 dB) 50Hz - 20kHz (60 - 16 kHz ± 3 dB) Corus
Max SPL	>112 dB at 1 meter
AC Power	115V/60 Hz or 230V/50 Hz only
Size	12" H x 15" W x 13" D
Weight	20 lbs, 17 lbs (EX)

Preamp (Mic and Instrument Inputs through combo jack)

Mic Input	600 ohm balanced, XLR connector
Phantom Power	47 volts, on/off switch w/LED indicator
Instrument Input	1M Ω impedance, 1/4 inch jack
Direct Out	+4 dB, balanced, XLR connector, ground lift, pre/post EQ selector
Effects Loop	Parallel type with return level control
Bass Control	Shelving type, ± 15 dB at 60 Hz
Mid Control	± 15 dB at 650 Hz
Treble Control	Shelving type, ± 25 dB at 10 kHz
Notch Filter	>-18 dB sweepable from 30 to 800 Hz
Low Cut Filter	-12 dB/octave sweepable from 30 to 800 Hz

Effects (Coda and Corus)

Type	Digital with 6 presets and level control
Program Presets	3 reverb (hall, room, plate), delay, ambient, chorus, flange

Power Amp (all models)

Topology	Class D (PWM)
Switching Frequency	230 kHz
Output Power	>400 W, >500 W with 4 Ω ext. cab.
External Speaker Output	Neutrik Speakon type (pole 1), 4 Ω min.

Speaker System (all models)

Woofer	10 inch, downfiring
Midrange	5 inch, forward firing
Tweeter	1 inch forward firing with on/off switch
Crossover	Passive, alignment corrected
Impedance	4 Ω
Power rating	300W

Supplied Accessories

Fillted slip cover with cord storage pocket and shoulder strap

Available Accessories

Padded gig bag with shoulder strap made by Mooradian, hard shell case, "twist lock" to "twist lock" and "twist lock" to 1/4 inch speaker cables.

Specifications (Integrated Amplifiers)

System

Frequency Response	20 Hz - 20 kHz, ± 0.5 dB
Distortion	<0.5%, full output, <0.1%, typical
Hum and Noise	-85 dB or better
AC Power	115V/60 Hz or 230V/50 Hz, switchable Japan version is 100V/50/60 Hz only
Size	10 x 8 x 3.5 inches (Clarus/Focus) 10 x 6.5 x 3.1 (Focus SA)
Weight	Less than 5 lbs for all models 3.5 lbs (Focus SA)

Preamp (Mic and Instrument Inputs through combo jack)

Mic Input	600 ohm balanced, XLR connector
Phantom Power	38 volts, on/off switch w/LED indicator
Instrument Input	1M impedance, 1/4 inch jack
Direct Out	+4 dB, balanced, XLR connector, ground lift, pre/post EQ selector
Effects Loop	Parallel type with return level control
Bass Control	Shelving type, ± 25 dB at 60Hz
Mid Control	± 15 dB at 650 Hz
Treble Control	Shelving type, ± 25 dB at 10 kHz
Notch Filter	>-18 dB sweepable from 30 to 800 Hz
Low Cut Filter	-12 dB/octave sweepable from 30 to 800 Hz

Effects (Clarus 2R and Focus 2R)

Type	Digital with 6 presets and level control
Program Presets	3 reverb (hall, room, plate), delay, ambient, chorus, flange

Power Amp (all models)

Topology	Class D (PWM)
Switching Frequency	230kHz
Output Power-Clarus	>250W (8 >400W (4), >500W (2)
Output Power-Focus	>450W (8 >800W (4), >1000W (2)
Minimum Load	2
Output Connectors	Neutrik Speakon type (pole 1)
Input (Focus SA only)	XLR-1/4 in combo jack, 5k
Sensitivity (SA only)	250 mVrms for full output ("instrument level")

Included Accessories

Gig bag with shoulder strap, 6 foot Speakon to 1/4 inch cable